

理科

あすなろ学習室「光を当てよう」

3年 組 番 名前 ()

- ① かおりさんは、右のように、日光が当たる^{つくえ}机の上に鏡^{かがみ}が置いてある様子を見て、気付いたことを下のようおに言づいました。



かおりさん

つくえ
机の上に、他よりも明るくなっ
ているところがあるわ。これは、
(A) からよね。



Aにあてはまる言葉として最^{もっと}もふさわしいものを下のア～ウの中から1つ選び、記号で答えましょう。

- ア 机は鏡を置くと光る。
イ 鏡が自ら机に向かって光を出している。
ウ 鏡が日光をはね返している。



- ② おさむさんは、下のようおに、教室のある場所はかに2つの箱を置き、箱の温度を測って比くらべる実験をけんしました。この実験は、けんどんなことを確かめる実験だといえますか。下のア～ウの中から最^{もっと}もふさわしいものを1つ選えらび、記号で答えましょう。



まい かがみ
1枚の鏡で
はね返した光を
当てている

まい かがみ
2枚の鏡で
はね返した光を
当てている

- ア 「日なたは日かげよりもあたたかいのか」ということを確かめる実験
イ 「箱の中と外では、どちらの方があたたかいのか」ということを確かめる実験
ウ 「鏡ではね返した日光が重なっているところと重なっていないところでは、温度にちがいがあけんるのか」ということを確かめる実験



③ かおりさんは、下ののように、2枚のかがみではねかえした日光を当てたかべを見て、気付いたことを下ののように言いました。アの中にあてはまる言葉を書きましょう。



(ア) ところが、一番明るくなっているわね。



かおりさん

④ 下ののように、おさむさんは、虫めがねを使って黒い紙を焼こうとしましたが、なかなか紙がこげませんでした。虫めがねを使って、早く黒い紙をこがすための方法として正しいものを、下のア～ウの中から1つ選び、記号で答えましょう。



おさむさんが、虫めがねを使って焼こうとしている黒い紙

- ア 虫めがねのレンズを半分黒い紙でおおう。
- イ 虫めがねを上下に動かし、光が集まっているところを小さくする。
- ウ 虫めがねを上下に動かし、光が集まっているところを大きくする。

⑤ おさむさんは、光の性質を利用して、下のようない「手作りソーラークッカー」を作り、卵を焼くことにしました。しかし、この装置ではうまく卵が焼けませんでした。卵をうまく焼ける装置にするには、この装置にどんな工夫をすればよいか、書きましょう。



アルミシートをはった板

フライパン